

# ～ 小国川だより ～

山形県 最上総合支庁  
建設部 河川砂防課

第3号  
平成20年8月21日

## 涼やかな水しぶき



瀬見発電所

東北電力が管理する瀬見発電所は、山形県内で2番目に古い水力発電所で、明治45年(1912年)から運転が始まりました。

瀬見温泉の近くの大きく平らな岩は「弁慶の硯石(すずりいし)」と呼ばれています。義経の子、亀若丸の名をつける時、弁慶が硯として墨をすった岩という伝説によるものです。



〔弁慶の硯石〕



オオタカ

オオタカは、猛禽類の一種で、タカ目タカ科に属する鳥です。赤倉地区で飛んでいるのが確認されています。

専門家のアドバイスを受け、環境に配慮しながら工事を進めていきます。



ハナカジカ

小国川にいるハナカジカです。カジカ科の魚で、北海道と東北の一部に住む魚です。

## 平成18年12月洪水被害を受けた方へのインタビュー

この洪水で赤倉温泉のG旅館では床上浸水の被害が出ました。旅館のOさんから、その当時の状況についてお聞きしました。

問) 平成18年12月の洪水の時は、どのような状況でしたか？

朝4時から、自家用ポンプで排水作業をしましたが、1階の食堂や調理場が10センチメートル以上、水につかりました。水につかる前に1階のたたみ20畳を全部立てかけたんですが、たたみの部屋と、40畳程度のフローリングの部屋、調理場、資材をおいている部分も全部水につかりました。水が引いた後は泥が残り、きれいにするのが本当に大変でした。

1階部分を乾燥させるのに、毎日除湿器をかけても1ヶ月くらいかかりました。お客様用の食堂として使っていたので営業にも影響が大きかったですね。また、水につかり使えなくなってしまったものもあり、廃棄物として処理したり、買い換えしなければならないものもありました。

赤倉ホテルの跡地を使って川を広げてもらったので、平成18年の洪水では、この程度で済んだと思っています。

この時もおお客様のキャンセルが出まして、洪水による影響は大きいですね。昔はおお客様にも避難していただいたこともありましたね。

【お話を聞きし、洪水後もしばらくの間、本当に苦労されていることが分かりました。】



赤倉温泉地内 H18年12月洪水



赤倉温泉地内 H18年12月洪水

G旅館O氏 撮影・提供

### 【用語解説コーナー】

河床(かしょう)；川の中で、水の流れに接する川底の部分のことです。

澗筋(みおすじ)；水の流れによって、川底にできる溝のことです。

河道(かどう)；河川水が流れ下る部分のことです。

遊水池(ゆうすいち)；下流の水害を軽減するため、洪水の時にだけ川の流水を一時的に氾濫させる土地のことをいいます。

# 平成20年度河川調査説明会を実施

7月15日と7月18日に、赤倉地区の方に対し、河川調査説明会を実施しました。今回説明した内容は、今年度実施する赤倉温泉地区の河川測量と温泉調査です。

河川測量は、平成17年に実施しましたが、その後にたまった土砂の状況を確認するため、測量します。

温泉調査は、様々な意見に対して、ていねいに、そして具体的に説明するため、温泉の湧き出し方を調べます。また、今後、護岸が古くなり作り直すことが必要となった時の工事方法を検討するための資料とします。



7月18日開催 河川調査説明会

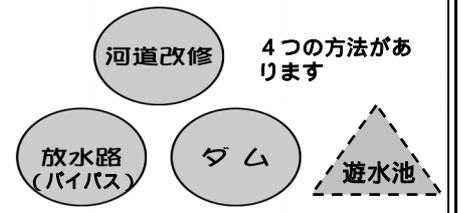
説明会では、地元の皆様からは建設に向けた事業の推進を強く望む声が上がりました。

## 洪水対策方法の紹介

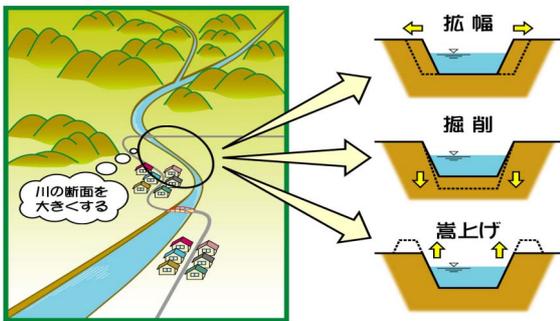
今回は、一般的な洪水対策の方法を紹介します。

洪水被害を防ぐためには、おもに右の4つの方法がありますが、今回は、遊水池に必要な広い面積の土地が上流には確保できないため、残りの3つの方法を紹介します。

それぞれ特徴があるため、現地に合った方法が採用されます。



### 1. 河道改修 川の断面を大きくして、流れる水の量を増やします。



#### 河道改修の特徴

拡幅：広げる場所に建物などがあれば、移転が必要になります。

掘削：上下流の川底の深さを考えて、掘れる深さを決める必要があります。

嵩上げ：堤防の嵩上げのため盛土する場所に建物などがあれば、移転することになります。

特に難しい問題がなければ、河道改修を選ぶことが多くなります。

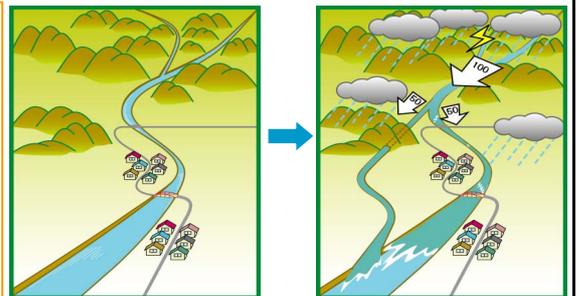
### 2. 放水路 あふれそうな場所を一部う回させて、川に流れる水を少なくします。

#### 放水路の特徴

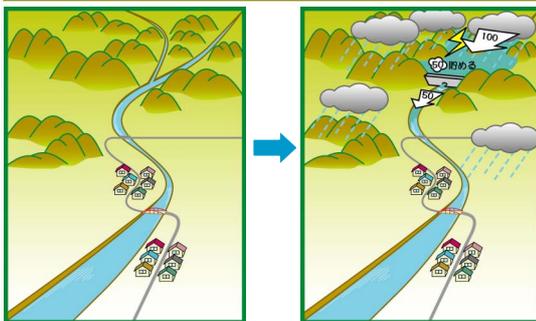
いろいろな事情で河道改修を行うことが難しい時は、上流からの洪水の一部をう回させるバイパスを作ります。

新たな川を作るので、大きな面積の土地と、予算が多くかかります。また、長い期間がかかり、全てができるまで効果が出ません。

普段は水のない川になります。



### 3. ダム 川の水を一時的に貯めておきます。



#### ダムの特徴

下流の河道改修が難しい場合、上流で洪水量を小さくすることができます。

一般的には大きな規模になりやすく、多くのお金がかかりますが、河道改修しなければならない区間が長い場合は、ダムが有利です。

洪水の流量が抑えられ、下流の河道改修が少なくてすむため、大きな改修が困難な場合は有利です。

【訂正のお詫び】 第2号の写真説明で「成合淵付近」と記載しましたが、「新淵付近」の誤りでした。訂正してお詫び申し上げます。

発行：山形県 最上総合支庁 建設部 河川砂防課 最上小国川ダム建設室  
〒996-0002 山形県 新庄市 金沢 大道上 2034

お問合せ先 電話 0233-29-1407

Email - 【前画面を参考にして下さい。】

バックナンバー

創刊号...報告会のお知らせ  
第2号...H20調査内容・  
岩手宮城内陸地震